

# 令和元年度 いじめの認知件数の現状

令和元年度末

## いじめ認知件数

## R01月別報告件数

## R01 いじめの様態【集計】

## R01 いじめ発見のきっかけ【集計】

小学校総数	894
中学校総数	295
合計	1189

月	小学校	中学校	合計
4月	50	24	74
5月	66	18	84
6月	108	53	161
7月	160	50	210
8月	0	0	0
9月	56	21	77
10月	89	43	132
11月	128	23	151
12月	94	35	129
1月	73	12	85
2月	68	15	83
3月	3	1	4
合計	894	295	1189

いじめの様態	小学校	割合	中学校	割合	小計
からかい・悪口	432	48.3%	163	55.3%	595
からかい・悪口仲間外れ・無視	35	3.9%	24	8.1%	59
からかい・悪口ネットでの誹謗中傷	0	0.0%	12	4.1%	12
からかい・悪口暴力	49	5.5%	11	3.7%	60
からかい・悪口恐喝	4	0.4%	0	0.0%	4
からかい・悪口その他	18	2.0%	8	2.7%	26
仲間外れ・無視	59	6.6%	12	4.1%	71
仲間外れ・無視ネットでの誹謗中傷	0	0.0%	1	0.3%	1
仲間外れ・無視その他	5	0.6%	0	0.0%	5
ネットでの誹謗中傷	4	0.4%	19	6.4%	23
暴力	152	17.0%	9	3.1%	161
恐喝	0	0.0%	2	0.7%	2
その他	136	15.2%	34	11.5%	170
合計	894	99.9%	295	100.0%	1189

発見のきっかけ	小学校	割合	中学校	割合	小計	
アンケート	213	23.8%	14	4.7%	227	
子ども	本人	258	28.9%	137	46.4%	395
	児童生徒	84	9.4%	49	16.6%	133
大人	学級担任	82	9.2%	21	7.1%	103
	関係教員	13	1.5%	12	4.1%	25
	養護教諭	1	0.1%	2	0.7%	3
保護者	227	25.4%	56	19.0%	283	
その他	16	1.8%	4	1.4%	20	
合計	894	100.0%	295	100.0%	1189	

### (被害者の学年)

小学校1年	92
小学校2年	103
小学校3年	202
小学校4年	174
小学校5年	142
小学校6年	154
特別支援学級	27
中学校1年	118
中学校2年	134
中学校3年	43
特別支援学級	0
合計	1189

### 認知件数から

・「心の相談アンケート」後の、教育相談が実施されることで認知件数が増える傾向がある。3月は新型コロナウイルス感染症予防のための休校措置により認知件数が減少している。

### その他の内容

・私物へいたずら、嫌がらせ、落書き、物隠しが報告されている。まずは認知することから初めて、情報を共有し、芽が小さいうちに摘み取ることで必要な対応ができていると考える。

### まとめ

・教育相談を実施した月は、認知件数が高くなっていることから、教育相談が児童生徒にとって、安心して相談できる機会となっているととらえることができる。

・いじめ発見のきっかけとしては、中学校では本人の割合が高く、小学校では、アンケート、本人、保護者が同程度となっている。いじめ見逃しゼロに向けて、この結果を踏まえた必要な手立てを充実させたい。

・中学校でのアンケートのよるいじめ発見の割合が低いことについて課題があるとする。アンケートの取り方、実施方法の検討とともに、多くの児童生徒をいじめの傍観者から仲裁者へ変化を進めるために、学級経営力の向上を含めた教員の資質向上にむけた研修の充実や相談行動の促進に向けた学習の機会の確保に努めたい。